



ゆかりびと

第 2 回

矢板東高校2年

宮澤

矢板東高校2年

加治佐

亜純奈

梅乃子

さん さん



感動を呼ぶハーモニー

高校生ユニット「zizu」

もともと8才から歌を習っている加治佐さんと4才からピアノを習っている宮澤さん。クラスメートだった二人は、中学2年生の頃、「ハモる」ことの楽しさを覚え、いろいろな曲を二人でハモるようになると言います。だんだんと即興で歌ったり、アレンジを加えたりするようになりました。そして瞬間にスキルアップし、昨年5月に開催された「NHKのど自慢」では、見事なハモりでチャンピオンに輝きました。その後12月には、那須烏山市で開催されたクリスマスマルシェのステージに出演、3月には市議会が開催した議場コンサートで人気楽曲のほか矢板市の歌などを披露するなど、人前で披露する機会が増え、注目されるユニットとなりました。

宮澤さんは、「曲が始まると、みんなが聞き入ってくれるその空気感の変化がとても心地いいんです」。加治佐さんは、「話すよりも歌うほうが感情を伝えやすい。歌うことで自分の感情を表現できることが楽しい」と、それぞれ音楽の楽しさを語ります。反省点の話し合いであっても笑顔で前向きに意見を交換する姿からは、音楽が大好きで心から歌を楽しんでいることが伺えます。

「将来の夢は？」という質問に加治佐さんは、「音楽の先生になって、こんなに楽しい音楽の世界をたくさんの人に伝えたい」。宮澤さんは「歌い手と聞き手が一つになって楽しめる空間を作れるのが音楽の力。夢はまだ決められないけど、音楽だけは続けたい。もっと上達して聞き手の心に響く歌が歌えるようになりたい」と想いを語ってくれました。

Editor's Note 編集後記

▷皆さんは、高原山の眺望地「高原山10景」を知っていますか？表紙の写真は堀越遺跡付近から望む高原山で、まさにその一つです。残り9景も取材の中で紹介できたらと思います。お楽しみに！（DYC）

▷素敵なメロディーを響かせながら現れるつぼみん。トラックには、商品だけではなく販売員さんの地域への想いもたくさん詰まっていました。皆さんもつぼみんを見かけたらぜひ立ち寄ってみてくださいね。（こっこ）